

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- | | | | | |
|---|------|------------------------|--------|-------------|
| 1 | 会議名 | 岐南工業高等学校 学校運営協議会 (第3回) | | |
| 2 | 開催日時 | 令和6年 2月8日 (木) | | |
| 3 | 開催場所 | 岐南工業高等学校 校長室 体育館 | | |
| 4 | 参加者 | 会長 | 山口 禎一郎 | 山口鋼業株式会社 |
| | | 副会長 | 後藤 潤一 | 同窓会・育友会役員 |
| | | 委員 | 透 千保 | アナウンサー |
| | | | 奥田 智彦 | 育友会会長 (欠席) |
| | | | 正村 美里 | 岐阜県美術館 |
| | 学校側 | 各務 友浩 | 校長 | |
| | | 柴田 祐一 | 教頭 | |
| | | 大西 護 | 教頭 | |
| | | 新田 雄一 | 事務長 | |
| | | 福永 繁隆 | 総務部長 | |
| | | 三輪 照導 | 生徒指導部長 | (出張のため欠席) |
| | | 村瀬 太康 | 進路指導部長 | |
| | | 稲葉 尚人 | 工業部長 | (発表担当のため欠席) |

5 会議の概要 (協議事項)

- (1) 学校長挨拶 (11月～2月の学校の様子、課題研究発表会について)
- (2) 「課題研究発表会」参観 (体育館) 学科毎にブースをつくり10分程度のプレゼンを行う

意見1：機械科が取り組んだ「コマ大戦」では、製作過程での工夫や、コマの回し方、対戦で勝つための工夫など、分かりやすく説明してくれ、コマ回しに夢中になってしまった。ワクワク感があり、とても楽しい時間であった。

意見2：土木科の取組では、「土木って最高に面白い」をキャッチコピーに中学生に向けてのPRポスター作成に取り組んでいたが、着目点が面白く素晴らしかった。特に、土木科で使用するヘルメットが新しくなったことで、正しく安全に使用することを訴えたポスターは、安全対策として自社に掲示したいと思った。

意見3：3年生の生徒たちが主体的に研究テーマを決めて発表しており、各ブース毎の特色を感じた。2年生の生徒も、来年に向けての構想を練るよい機会になると感じた。

意見4：時間内にまとめきれずに終了したチームや、質問に対しての答え方について臨機応変さがないチームもあった。高校生にそこまで求めるのはレベルが高いのかもしれないが、卒業後すぐに社会人になるため、今から練習しておく必要性を感じた。

意見5：生徒が能動的に行っており、何に対して、どう回答していくのかを整理して指導してやると良いと感じた。

- (3) 本校の取組について各分掌から報告
- (4) 自己評価・学校関係者評価について報告
- (5) 「教育指導の重点及び学校経営計画」について報告

意見 1 : 総務部、生徒指導部、進路指導部、工業部など、各部門において、きめ細かな指導がなされていると感じた。また、地域神社への絵馬奉納など、貢献活動や科学館の行事に参加する学外活動も活発に行われており、こうした交流が人間形成の上でいつか役に立つと感じた。

意見 2 : コミュニケーションが大切であり、発表会では生徒たちも楽しんで発表を行っていた。WEBでなく、リアルな対面で行うことが学習として効果的で良いと感じた。受験希望者が減少しているが、高校から中学校、小学校へ出前授業など、ものづくりの楽しさを発信した方が良いと感じた。

意見 3 : コロナ禍により、対面で戸惑う、社会的常識が失われることなどが心配されている。発想力やプレゼン力に併せて、グループワークを行うことで、チームワークや、取り回し方など学ぶことは多く、ワークショップなどグループ学習を多く取り入れた方が良いと感じた。

意見 4 : コミュニケーション力をつけさせるために、外部の力を借りることも良い。学校とは違う環境の人から教えてもらうことで、変化があり、これが学力向上の切っ掛けになることもある。

意見 5 : 課題研究発表会のように、生徒の生の声で、ものづくりの面白さ、楽しさを中学生に伝えれば、もっと受験生は増えると感じる。

意見 6 : コロナ禍がひとまずピークを過ぎ、様々な活動も本格化する中で、心身共に健康で将来自分のやりたいことが見つかるような高校生活を送ってほしいと願っている。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、生徒が本校で学習した3年間の集大成として行う「課題研究全校発表会」の参観を行った。昨年度から新しい取組として、学科毎のブースを設営し10分程度でのプレゼンを行った。参観後に委員の方から講評をいただいた。今後、本校が進むべき方向性を考えるにあたり、参考になることばかりであった。本校の取組や、自己評価、学校関係者評価、にも肯定的な意見、建設的なご意見をいただいた。来年度の「教育指導の重点及び学校経営計画」にもご意見をいただいた。本校の教育活動に対して多くの委員からいただいた意見を活かしよりよい学校運営を目指していきたい。